

COURSE
1

むかいやま

向山コース

総距離: 5.8km 所要時間: 約150分

Enjoy Rambling
なたじま
フットパス

NATAJIMA



コース1
access

スタート
ゴール地点
いきいきやかた（名田島高齢者いきがいセンター）
山口市名田島 1529 TEL.083-972-1135

●アクセス / 新山口駅新幹線口（南口）から 3.4km
徒歩 45分 車 7分 駐車場あり

フットパスとは

イギリスが発祥で、森林や田園地帯、古い街並など地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くことができる小径のことです。
歩くことで見えてくる地域の魅力や、地元の方とのふれあいはフットパスの何よりの楽しみです。

フットパスの楽しみ方

コースマップを入手します。
天候・時間と相談しながら、自分のペースで歩きましょう。
随時開催されるイベントに参加して
フットパスの仲間を増やすのも楽しみのひとつです。

フットパスのルール

- 1 ゴミはきちんと持ち帰りましょう。
- 2 動植物、田畠に植えられた作物や植物は採取してはいけません。
- 3 そこで暮らす動物や作物を荒らしたりしてはいけません。
- 4 火災防止のため、火気の取扱には細心の注意を払いましょう。
- 5 地域住民の生活にとって、迷惑となるような行為はやめましょう。
- 6 気象条件や野生動物に十分注意しましょう。

伝えよう次世代へ、より良い名田島を

お問い合わせ

名田島自治会連合会

〒754-0892

山口市名田島 1218 番地 1 (名田島地域交流センター)
Tel・Fax : 083-973-7551
Mail : natajima@mx91.tiki.ne.jp

名田島の四季

春



郊外の手前に広がる広大な田園風景

夏



真夏の空に溶ける南若川

秋



稲刈り時のサギの集団

冬



師走の雪と火の山



パン用小麦「せときらら」の収穫作業



田植え後の水田に映える逆さ火の山



朱い紅葉と佐分利邸



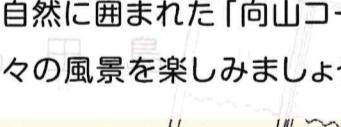
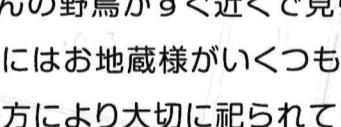
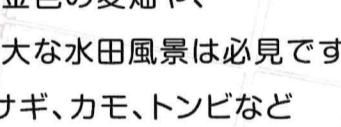
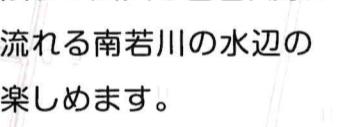
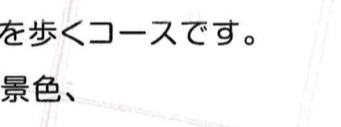
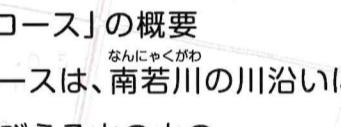
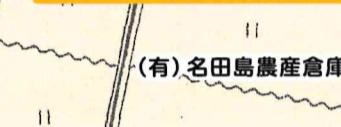
向山コース

総距離: 5.8km 所要時間: 約150分



スタート・ゴール

1 いきいきやかた



「向山コース」の概要
このコースは、南若川の川沿いに東にそびえる火の山のふもとを歩くコースです。山麓の景色、見渡す限りの広大な田園風景、中央を流れる南若川の水辺の眺めが楽しめます。春の黄金色の麦畑や、夏の広大な水田風景は必見です。キジ、サギ、カモ、トンビなどたくさんの野鳥がすぐ近くで見られます。道沿いにはお地蔵様がいくつもあり、地元の方により大切に祀られています。多様な自然に囲まれた「向山コース」で四季折々の風景を楽しみましょう。

いきいきやかた

名田島小学校

名田島小学校へ左折

田園風景

広大な田園風景が眺められます。

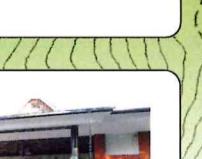
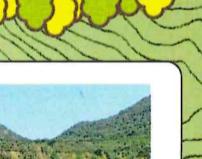
向山三神社

華光寺

●向山三神社 9
向山に鎮座している神社で祭神は応神天皇、三女神、錦津見神の三座で、三神社といわれている。元禄2年(1689)この地の開作の鎮守神としたのがはじめである。今の建物は幕末に建立されたものである。

岩屋山地蔵院 2

真言宗の寺で本尊は延命地蔵菩薩である。宝暦6年(1756)に長円という僧が寺を再建し、岩屋古跡庵と称したという。その後の明治初年に国分寺塔中地蔵院をこの地に引寺した。境内には巨岩が多く岩を利用し石仏や石塔が安置されている。



佐分利邸 7

佐分利氏は向山における旧家で代々医を業とし、この地方の重鎮であった。毛利藩の攘夷戦争に際し諸隊が結成された時、佐分利隊を組織し新開作の楳野川沿いの警備にあたった。屯所跡に長屋門等が残っている。

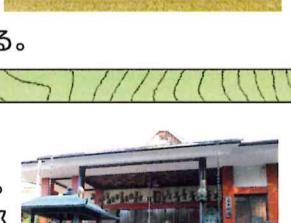
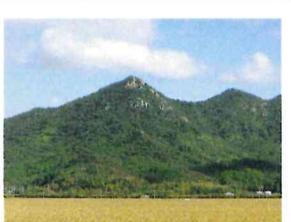


火の山

名田島の東にそびえる火の山は、山頂に狼煙場があったといわれている。標高303.6m。

外敵の襲来を都に知らせるための山で、今もその名がある。

ふもとの華光寺が登山口となっている。



華光寺

華嚴宗の寺で、日輪山華光寺という。奈良東大寺の末寺で本尊は毘盧遮那佛。昭和54年に現在の地に建立された。境内には秋穂八十八箇所八十番札所があり、百度場修行大師像が立っている。

